

東アジア経済統合研究協力拠出金

令和4年度予算額 1.8億円（1.8億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 急速な経済発展に伴い、東アジアのエネルギー需要は急増しており、燃料の安定供給確保が課題となっているため、東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）を通じて、東アジアサミット（EAS）や各国政府等へのエネルギー政策提言を行います。
- 東アジアにおいて体系的に調査研究・政策提言を進めるため、ERIAの中長期ロードマップに基づき、LNG新規市場の開拓や石油サプライチェーンの強靱化、化石燃料の効率的利用促進を通じ、安価な燃料調達を安定的に確保できる国際環境の整備を行います。
- また、国際的なLNG市場の確立を目指す我が国の「LNG市場戦略」の取組を東アジアに展開し、アジアと世界をつなぐLNG市場づくりを進めるべく、ERIAによる調査及び政策提言を行います。

成果目標

- EAS等の国際会議の枠組みに対してERIAからの政策提言を行い、我が国のエネルギー政策を実現するとともに、東アジア地域のエネルギー安全保障を強化します。
- ERIAが我が国の提案したエネルギー調査研究の報告書を、年間11件以上発表することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）

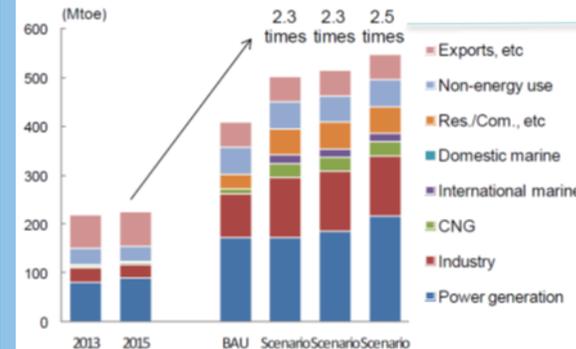
東アジアサミット
エネルギー大臣会合

課題分析、政策提言



東アジアの天然ガス需給見通し

Natural gas demand potential by sector (2030)



2030年までに
アジアの天然ガス
需要は2倍以上に拡大する
ポテンシャルがある

出典：ERIA